

## 北秋田市ゼロカーボンシティ宣言

地球温暖化は、我が国に経験のない豪雨や猛暑などの異常気象をもたらし、本市においても昨年、一昨年と立て続けに豪雨災害に見舞われるなど、私たちの生活基盤を揺るがす深刻な問題になっています。

政府は、2020年に「2050年までにカーボンニュートラルを実現する」と目標を掲げ、さらには「2030年度までに温室効果ガスの46%削減を目指し、50%の高みに向けて挑戦を続ける」と表明しました。

こうした背景を踏まえ、本市はこれまで「北秋田市環境基本計画」に掲げる目指すべき環境像「自然を愛し 環境をととのえる 美しいまちづくり」の実現に向けて、温暖化防止対策に取り組んでまいりました。

私たちは、水と緑に囲まれ多くの生物が存在する豊かな自然の中で、安らぎに満ちた暮らしを育んでいますが、この温暖化防止という課題に対し、今後は市、市民、事業者が一層の強い危機感を持ち、一丸となって二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量削減を確実に進めていかなければなりません。

本市が誇る秋田県第1位かつ全国第10位の森林面積を二酸化炭素の吸収源として最大限に活用しながら、誰もが安全で安心に暮らすことのできる持続可能な社会を次世代へと残していくため、本市は2030年までに市内の温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」へ挑戦することを宣言します。

2024年2月15日

北秋田市長

津谷 永光